

# 公益財団法人東京都道路整備保全公社工事成績評定要綱

平成19年 8月 1日 制 定  
令和 3年 4月 1日 一部改正  
令和 6年10月 1日 一部改正  
令和 7年12月 1日 一部改正

## (目的)

第1条 この要綱は、公益財団法人東京都道路整備保全公社工事施行規程（以下「工事施行規程」という。）第23条の2及び公益財団法人東京都道路整備保全公社検査事務規程（以下「検査事務規程」という。）第29条の規定に基づき、公益財団法人東京都道路整備保全公社（以下「公社」という。）が施行する請負工事に係る成績評定（以下「評定」という。）に必要な事項を定め、監督員及び検査員が評定を厳正かつ適切に実施することにより、工事受注者の適正な選定に資することを目的とする。

## (対象工事)

第2条 評定は、公社が施工する請負工事のうち検査事務規程第2条に規定する適用範囲について行う。ただし、1件の総額が1千万円未満の場合は、評定を省略することができる。

## (評定者)

第3条 評定を行う者（以下「評定者」という。）は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 工事施行規程第2条第4号に規定する監督員
- (2) 検査事務規程第3条第1号に規定する検査員

2 前項第1号に規定する監督員は、工事施行規程第10条に規定する標準仕様書に定められた総括監督員、主任監督員及び担当監督員とする。ただし、主任監督員又は担当監督員が欠けた場合には、この限りでない。

## (評定の時期)

第4条 評定の時期は、次の各号に定めるところによらなければならない。

- (1) 監督員は、原則として完了検査合格の日から14日以内に評定を行う。
- (2) 検査員は、検査（清算検査及び材料検査を除く）を完了したときは、速やかに評定を行う。ただし、完了検査の場合は、原則として完了検査合格の日から14日以内に評定を行う。

(評定の実施)

第5条 各評定者は、請負工事ごとに、工事成績評定表（別記第1号様式。以下「評定表」という。）の各評定項目について、次条から第9条までの規定により評定を行う。

(主任監督員及び担当監督員の評定の内容及び方法等)

第6条 主任監督員及び担当監督員（以下「主任監督員等」という。）は、評定表の評定項目・細目中「基本的な技術力と成果の評価」、「技術力の発揮」、「創意工夫と熱意」及び「社会的貢献」の各評定項目について、工事成績評定項目別評定表（以下「評定項目別評定表」という。）（別記第2号様式から第5号様式）により評定を行う。

- 2 前項の「基本的な技術力と成果の評価」の項目に係る評定方法は、評定項目別評定表によるほか、別表評定項目別運用表による。
- 3 評定項目別評定表の減点評価(b)中「指示の事由等記入欄」に記入する必要がある場合は、客観的な事実に基づき具体的に記入する。
- 4 主任監督員等は、評定の結果を評定表及び評定項目別評定表により、総括監督員へ報告する。

(総括監督員の評定の内容及び方法等)

第7条 総括監督員は、前条により主任監督員等の行った評定の結果等を総合的に判断し、評定表の各評定項目（「法令遵守等」の項目を除く。）について評定を行う。

- 2 総括監督員は、評定表の評定項目・細目中「法令遵守等」について評定を行う。
- 3 前項の評定は、評定項目別評定表（別記第6号様式）により行う。
- 4 総括監督員が第1項及び第2項の規定により評定した結果をもって、監督員の工事成績評定とする。

(検査員の評定の内容及び方法等)

第8条 検査員は、評定表の評定項目・細目の「基本的な技術力と成果の評価」中「施工管理」の項目について評定を行う。

- 2 前項の評定方法は、次の各号に定めるところによる。
  - (1) 評定は、検査成績評定表（別記第7号様式）により行う。
  - (2) 細目の評定点の算出は、検査成績評定項目別評定表（別記第8号様式）により行う。
- 3 検査員は、前項の評定の結果を検査成績評定表及び検査成績評定項目別評定表により、当該評定対象の工事（以下「当該工事」という。）の検査事務を主管する課の課長（以下「検査主管課長」という。）へ報告する。
- 4 検査員が、第1項及び第2項の規定により評定した結果をもって、検査員の工事成績評定とする。

5 検査員は、全ての検査を完了した後、検査員としての評定点を総括監督員へ送付する。

(評定結果の取りまとめ)

第9条 総括監督員は、検査員の評定点と監督員の評定点とを取りまとめ、評定表及び工事成績評定報告書（別記第9号様式。以下「報告書」という。）に評定結果を記録する。

2 総括監督員は、前項の取りまとめの際、検査員の評定結果等について確認する。

(評定結果の報告)

第10条 総括監督員である当該工事を主管する課の課長（以下「工事主管課長」という。）は、評定の結果について当該工事を主管する部の部長（工事施行規程第2条第2号に規定する部長をいい、以下「主管部長」という。）へ報告する。

(評定結果の送付)

第11条 工事主管課長は、評定の結果を評定表及び報告書により当該工事の検査主管課長へ送付する。

2 工事主管課長は、評定の結果を評定表及び報告書により契約事務を主管する課の課長へ送付する。

(評定結果の通知)

第12条 当該成績評定の通知者（以下「通知者」という。）は、工事成績評定通知書（別記第10号様式）及び項目別評定点表（別記第11号様式）により、工事主管課長を通じて、速やかに当該工事の受注者へ評定の結果を通知する。

2 通知者は、当該工事の主管部長とする。ただし、主管部長から担当部長に委任されている契約案件においては、通知者は当該担当部長とする。

(評定通知の説明)

第13条 受注者は、工事主管課長に対し、評定の内容について、前条の通知を受けた日の翌日から起算して7日以内（期間の末日が、東京都の休日に関する条例（平成元年東京都条例第10号）第1条第1項の東京都の休日に当たるときは、当該期間はその翌日に満了する。以下同じ。）に説明を求めることができる。

2 工事主管課長は、前項の規定により説明を求められたときは、速やかにこれに応じなければならない。

3 工事主管課長は、第1項の規定により説明を求められた内容が検査員の評定結果に関するものである場合は、事前に検査員に評定の結果及び内容等について確認する。

(通知者への苦情申立て)

- 第14条 受注者は、前条第2項の説明に苦情があるときは、通知者に対して苦情の申立てをすることができる。
- 2 受注者は、前項の苦情の申立てをする場合は、第12条の通知を受けた日の翌日から起算して14日以内に、別記様式第1の工事成績評定に関する苦情申立書（以下「苦情申立書」という。）を工事主管課長に提出しなければならない。
  - 3 受注者は、第1項の苦情の申立てに当たっては、申立ての根拠となる証拠及び記録書類等を苦情申立書に添付するものとする。

(工事等成績評定審査委員会の設置等)

- 第15条 公社は、前条第1項の苦情の申立てに厳正かつ公正に対処するため、公社工事等成績評定審査委員会（以下「審査委員会」という。）を置く。
- 2 通知者は、苦情申立てがあった場合は前項の審査委員会へ付議し、その意見を聴かなければならない。
  - 3 審査委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、別途定める。

(苦情申立てへの通知者の回答)

- 第16条 通知者は、第14条第1項の苦情の申立てへの回答に当たっては、審査委員会の意見を十分検討し、その結果を書面により、工事主管課長を通じて受注者に対し、速やかに回答しなければならない。

(契約担当者への再苦情申立て)

- 第17条 受注者は、前条の回答に苦情があるときは、契約担当者に対して再苦情の申立てをすることができる。
- 2 受注者は、前項の再苦情の申立てをする場合は、前条の回答を受けた日の翌日から起算して14日以内に、別記様式第2の工事成績評定に関する再苦情申立書（以下「再苦情申立書」という。）を工事主管課長に提出しなければならない。
  - 3 受注者は、第1項の再苦情の申立てに当たっては、申立ての根拠となる証拠及び記録書類等を再苦情申立書に添付するものとする。

(公社工事等成績評定苦情審査委員会の設置等)

- 第18条 前条第1項に規定する再苦情の申立てに厳正かつ公正に対応するため、公社工事等成績評定苦情審査委員会（以下「苦情審査委員会」という。）を置く。
- 2 契約担当者は、再苦情の申立てがあった場合は苦情審査委員会へ付議し、その意見を聴かなければならない。
  - 3 苦情審査委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、別途定める。

(再苦情申立てへの契約担当者の回答)

- 第19条 契約担当者は、第17条第1項の再苦情の申立てへの回答に当たっては、

苦情審査委員会の意見を十分検討し、その結果を書面により、工事主管課長を通じて受注者に対し、速やかに回答しなければならない。

- 2 契約担当者は、第 20 条第 1 項の規定により工事成績評価が修正された場合は、前項の書面にその修正した内容を記載しなければならない。この場合、第 20 条第 4 項で準用する第 12 条の通知と併せて回答する。

(評価の修正)

第 20 条 総括監督員、検査員又はこれらに準ずる者（以下「修正者」と総称する。）は、第 15 条第 2 項の審査委員会の意見若しくは第 18 条第 2 項の苦情審査委員会の意見を踏まえた結果又は次の各号の一により工事成績評価を修正する必要があると認めたときは、当該工事成績評価を修正することができる。

- (1) 工事成績評価通知後、受注者に重大な法令違反等が判明した場合
- (2) 工事成績評価通知後、工事目的物に受注者の故意又は重過失により生じた契約不適合が判明した場合
- (3) 評価の錯誤等により、工事成績評価の修正が必要であると認められる場合

2 修正者は、審査委員会又は苦情審査委員会に意見を求め、その意見を十分踏まえた上で当該工事成績評価を修正する。

3 第 1 項の規定により工事成績評価を修正する場合、それができる期間は、当該請負工事の契約書における契約不適合責任期間内とする。

4 第 1 項の規定により工事成績評価を修正する場合は、第 9 条から第 12 条までの規定を準用する。この場合において、第 12 条中「別記第 10 号様式」とあるのは「別記第 10 号様式の 2」と読み替える。

(苦情申立てへの準用)

第 21 条 前条第 1 項各号の事由により修正した工事成績評価に係る苦情申立手続は、第 13 条から第 20 条までの規定を準用する。

2 第 15 条第 2 項の審査委員会の意見を踏まえて、修正した工事成績評価についての再苦情の申立ては、第 17 条の規定を準用する。

(修正後の工事成績評価)

第 22 条 第 20 条第 1 項の規定により修正した工事成績評価の効力は、工事成績評価の修正通知後将来に向かってのみ生じる。

(実施細目)

第 23 条 この要綱の実施についての細目を、別に定めることができる。

附 則

この要綱は、平成 19 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年7月11日から施行し、また平成19年8月1日以降に契約を締結した工事に適用する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年7月15日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和7年12月1日（以下「施行日」という。）から施行し、施行日以降に契約を締結する請負工事に適用する。

評定項目別運用表

評定項目	評定細目	優 良	おおむね 適正	不 備	減点評価
施 工 体 制	施 工 体 制 全 般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工体制又は施工管理体制が万全であり、適材適所に人員が配置され、責任と権限が明確化されるなど、体制の確立に優れていた。</li> <li>・ 現場と本社、支店、協力会社等の協力体制が十分整備され、組織的に取り組んだ。</li> <li>・ 間違いや手直し等がなく、目的に合わせた簡潔・明瞭（過度な書類はない等）な書類整理や説明が必要な時期になされていた。</li> </ul>	他の事項 に該当し ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工体制台帳又は施工体系図に不備があった、現場の施工体制との不一致があった。</li> <li>・ 施工体制又は施工管理体制が不十分であった。</li> <li>・ 現場と本社、協力会社等の協力体制に問題があった。</li> <li>・ 書類の提出がしばしば遅れ、間違いや手直しがあった。</li> <li>・ 説明が不十分であった。</li> </ul>	当該細目 等につい て、総括 監督員が 改善命令 書を交付 した。
	配 置 技 術 者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現場全体の状況を把握し、現場運営・安全管理が万全であった。</li> <li>・ 現場全体の状況を把握し、目的に合わせた簡潔・明瞭（過度な書類はない等）な説明等が十分なされた。</li> <li>・ 施工又は管理に関して技術的判断が優れていた。</li> <li>・ 監督員への報告や連絡を積極的に行い、問題に的確に対応した。</li> <li>・ 現場運営に関し、創意工夫の提案を行う等の積極性がみられた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現場代理人等、配置技術者の職務の執行について、不適当な部分が見られた。</li> <li>・ 監督員への報告や連絡義務に怠りがあった。</li> <li>・ 説明が不十分であった。</li> </ul>	
	対 外 調 整	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事内容を十分に理解し、対外調整に関して、自ら積極的かつ的確に対応し、良好に解決した。</li> <li>・ 周辺環境を考慮した十分な対策を行い、問題発生を未然に防ぐよう努め、終始円滑な工事進捗を図った。</li> <li>・ 自ら積極的に関連工事調整に協力し、関連工事の円滑な施工に寄与した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関との調整について、不手際があった。</li> <li>・ 周辺環境対策への努力（配慮）を怠り、第三者からの苦情があった。</li> <li>・ 苦情処理の対応や報告等が不十分であった。</li> <li>・ 関連工事の調整に非協力的であった。</li> </ul>	
	現 場 管 理	安 全 衛 生 管 理		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全教育が、末端まで周知徹底されていた。</li> <li>・ 仮設、機械及び危険物の安全点検、周辺構造物への配慮等、事故の未然防止に対する取組が非常に優れており、かつ、十分に機能していた。</li> <li>・ 安全施設の設置、点検等が優れており、要員の配置も十分に行われていた。</li> </ul>	

評定項目	評定細目	優 良	おおむね 適正	不 備	減点評価
現場管理	工程管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事全般にわたり綿密に工程計画が立てられ、各工種と全体との整合が優れていた。</li> <li>・ 関連する工事との工程調整、条件変更又は地元調整等により、遅れを発生させることなく、工事を完成させた。</li> <li>・ 各種制約に係る工程の短縮、地元調整の履行等、円滑な工事進捗に努めた。</li> </ul>	他の事項に該当しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事全般にわたり工程計画が不十分なため、各工種と全体との整合がとれず、工程計画の見直しが必要であった。</li> <li>・ 状況変化への対応が不十分であり、工程に影響が出た。</li> <li>・ 関連工事との調整が遅れがちで、工事の進捗に支障を来した。</li> <li>・ 自主的な工程管理がなされず、工事の進捗に支障を来した。</li> </ul>	当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。
施工管理	施工管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工計画は、契約図書の内容が十分に把握され、簡潔・明瞭（過度な書類はない等）に書類整理がなされ、内容が非常に優れており、工事をスムーズに進捗させた。</li> <li>・ 施工計画、施工図等は、適切かつ効率的な施工又は管理に関する独自の工夫がみられ、工程進捗、品質確保及び安全対策への反映が顕著であった。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工計画、施工図等の内容に不備があった。</li> <li>・ 工事の施工に当たり、設計図書等の把握が不十分であったため、工事現場の施工条件に不適切な施工を行った。</li> </ul>	
	品質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 品質及び形状のばらつきが極めて少なかった。</li> <li>・ 設計図書に基づいた施工・品質管理が行われ、手直しがなかった。</li> <li>・ 工事記録写真は、内容、表現及び整理が簡潔・明瞭（過度な書類はない等）であった。</li> <li>・ 品質確保のための管理記録等の内容、表現及び整理が簡潔・明瞭（過度な書類はない等）であった。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 品質及び形状にばらつきがある等、手直しが多かった。</li> <li>・ 工事材料の検査義務、工事記録の整備等に怠りがあった。</li> <li>・ 見本又は工事記録写真等の記録に不備があった。</li> </ul>	
	出来ばえ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕上がりが非常にきれいで、手直しがなかった。</li> <li>・ 使い勝手に工夫が施されていた。</li> <li>・ 目的に合わせた簡潔・明瞭（過度な書類はない等）な書類整理や説明がなされていた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕上がり状況に見劣りする部分があった。</li> <li>・ 出来形寸法及び外観に不十分な部分があり、手直しもあった。</li> <li>・ 出来形管理図又は出来形管理表等の書類に不備があり、説明が不十分であった。</li> </ul>	

# 工事成績評定表

総評定点
点

契約件名												種別	土木・建築・機械・電気		細目				
受注者名												契約確定日	年 月 日		完了年月日	年 月 日			
契約金額		¥					変更金額					¥		検査年月日	年 月 日				
評定項目 ・細目	評定者	基本的な技術力と成果の評価									計	技術力の 発揮	創意工夫と 熱意	社会的 貢献	評 定 点 合 計	法 令 遵 守 等	総 評 定 点	所 見 欄	
		施工体制			現場管理		施工管理			当 担 監 督 員									
		施工体制 全般	配置 技術者	対外 調整	安全衛 生管理	工 程 管 理	施 工 管 理	品 質 管 理	出 来 え										
担当 監督員																		主任 監 督 員	( 年 月 日 )
主任 監督員																			
総括 監督員		/ 5.0	/ 5.0	/ 5.0	/ 10.0	/ 10.0	/ 10.0	/ 10.0	/ 10.0	/ 65.0		/ 5.0		/ 70	/ -20	/ 100		主任 監 督 員	( 年 月 日 )
検査員							/ 5.0	/ 5.0	/ 20.0	/ 30.0				/ 30			主任 監 督 員		
計		/ 5.0	/ 5.0	/ 5.0	/ 10.0	/ 10.0	/ 15.0	/ 15.0	/ 30.0	/ 95.0		/ 5.0		/ 100	/ -20			主任 監 督 員	( 年 月 日 )

1 種別は、工事の別について○で囲み、細目は工事発注時の発注区分を記入する。

2 各評定者の評定点は、小数点第二位を四捨五入する。

3 総評定点は、監督員及び検査員の評定点合算後、小数点以下を切捨て、整数とする。

4 法令遵守等及び総評定点の欄は、総括監督員が記入する。

5 所見は、必ず記入する。

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

第2号様式

評定項目	細目	評価対象項目		
施工体制	施工体制全般	基礎評価 (a)	<p>優良 <input type="checkbox"/> おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備(改善指示書又は改善命令書が必要) <input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 工事の請負に関する書類(受注者等提出書類処理基準に定める書類)の内容は、必要な項目が記載されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 工事の規模、状況に応じた人員及び機械配置、資機材手配等が行われ、施工に支障を来さなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 当該現場に必要な施工能力をもつ作業員、下請負人が配置されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 建設産業廃棄物処理状況について、マニフェスト等が整理され、監督員が確認することができた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 施工体制台帳は、現場に備え付けられていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 施工体系図は、工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げられていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 工事現場の施工体制は、施工体制台帳及び施工体系図に整合したものであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 建設業退職金共済制度の掛金収納書は、請負契約締結後1か月以内(電子申請方式による場合は、原則40日以内)に監督員へ提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 建設業退職金共済制度適用事業主工事現場の標識は、工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げられていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 建設業許可票の看板は、公衆の見やすい場所に掲げられていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 労災保険関係の成立を表す標識が、公衆の見やすい場所に掲げられた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 工事成績情報サービス(CORINS)への登録手続きは、定められた期日までに完了した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 工事の請負に関する書類(受注者等提出書類処理基準に定める書類)は、定められた期日までに提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 指定された建設機械について、低騒音・低振動型及び排出ガス対策型建設機械を使用した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 その他( )</p> <p style="text-align: center;">                 優良+おおむね適正      不備      評価対象総項目数      優良      (a)  <math>(( 7 \times \square + 5 \times \square ) / \square ) \times 10 + (7.5 \times \square) = \square</math> </p>	
		減点評価 (b)	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p style="text-align: center;">最大4項目      (b)  <math>\square \times -10 = \square</math></p>	指示の事由等記入欄
		評価係数(c)	0.05	
		評定点(a+b)×c	$( \square + \square + \square ) \times 0.05 = \square$	点

1 基礎評価(a)は、評価対象項目について、「優良」、「おおむね適正」又は「不備」のいずれか該当する□に

「レ」マークを記入する。**ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。**

2 減点評価(b)は、指示を行った事由の数を□に記入する。ただし、最大4項目(-40点)までとする。

3 「優良」、「おおむね適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。

優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。

(ただし、優良の評価項目は、最大4項目までとする。)

おおむね適正:評価対象項目の遂行について、問題はなかった。

評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示、指導を行い、速やかに改善された。

不備:評価対象項目の遂行について、遅れ、誤り等不適切な事項があったため、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行ったところ、改善された。

減点評価:評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されなかったため、総括監督員が改善命令書を交付した。

(注) 指示書、改善指示書、改善命令書:運用で定める指示書の類をいう。

(主任・担当、基本的な技術力 1/8)

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

第2号様式の2

評定項目	細目	評価対象項目	
施工体制	配置技術者	基礎評価 (a)	<p>優良 <input type="checkbox"/> おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備(改善指示書又は改善命令書が必要) <input type="checkbox"/></p> <p>1 現場代理人は、工事現場の管理運営に必要な知識と経験を有し、その能力を発揮していた。</p> <p>2 監理技術者及び主任技術者(以下「監理技術者等」という。)は、建設業法に定める職務を遂行するために必要な知識と経験を有し、その能力を発揮していた。</p> <p>3 契約書、設計図書、関係基準等を理解し、現場に反映し工事を行った。</p> <p>4 下請負人の施工体制及び施工状況を把握し、適宜必要な指導をしていた。</p> <p>5 監督員に対して、施工状況に関する連絡、報告等は時期を逸することなく行われた。</p> <p>6 完了検査等において、検査員に対し、施工内容に関する必要な説明等を行っていた。</p> <p>7 監理技術者等の資格を有していることを監督員が確認できた。</p> <p>8 設計図書で定められた技能者、施工管理技術者等の資格等を証明する資料を監督員が確認できた。</p> <p>9 監理技術者等は、腕章、監理技術者資格者証等を携帯していた。</p> <p>10 その他( )</p> <p style="text-align: center;">優良+おおむね適正      不備      評価対象総項目数      優良      (a)</p> <p style="text-align: center;">(( 7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/> ) / <input type="checkbox"/> ) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/> ) = <input type="checkbox"/></p>
		減点評価 (b)	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p style="text-align: center;">最大4項目      (b)</p> <p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/></p> <p>指示の事由等記入欄</p>
		評価係数(c)	0.05
		評定点(a+b)×c	( <input type="checkbox"/> + <input checked="" type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> ) × 0.05 = <input type="checkbox"/> 点

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について、「優良」、「おおむね適正」又は「不備」のいずれか該当する□に「レ」マークを記入する。**ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。**
- 減点評価(b)は、指示を行った事由の数を□に記入する。ただし、最大4項目(-40点)までとする。
- 「優良」、「おおむね適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。  
優良: 評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。  
 (ただし、優良の評価項目は、最大4項目までとする。)  
おおむね適正: 評価対象項目の遂行について、問題はなかった。

- 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示、指導を行い、速やかに改善された。
- 不備: 評価対象項目の遂行について、遅れ、誤り等不適切な事項があったため、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行ったところ、改善された。
- 減点評価: 評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されなかったため、総括監督員が改善命令書を交付した。
- (注) 指示書、改善指示書、改善命令書: 運用で定める指示書の類をいう。

(主任・担当、基本的な技術力 2/8)

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

第2号様式の3

評定項目	細目	評価対象項目	
施工体制	対外調整	基礎評価 (a)	<p>優良 <input type="checkbox"/> おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備(改善指示書又は改善命令書が必要)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 工事の着手、施工、完了に当たり、関係官公署その他の関係機関や施設管理者等との折衝及び調整を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 関連工事等との調整を行い、工事全体の円滑な進捗に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 地域住民や施設管理者等の工事関係者以外の者との間にトラブルが生じないよう努め、必要に応じ広報、説明等を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 苦情に対して、必要な対応を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 折衝経過や苦情処理の経過等は、監督員に遅滞なく報告された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 苦情処理、折衝議事等の記録が残されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 工事の着手、施工、完了に当たり、関係官公署その他の関係機関への、必要な届出及び手続が遅滞なく行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 住民説明会や施設管理者等との間で取り決めた作業時間、作業条件等の制約を遵守した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他( )</p> <p style="text-align: center;">優良+おおむね適正      不備      評価対象総項目数      優良      (a)</p> <p style="text-align: center;">(( 7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/> ) / <input type="checkbox"/> ) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/> ) = <input type="checkbox"/></p>
		減点評価 (b)	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p style="text-align: center;">最大4項目      (b)</p> <p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/></p> <p>指示の事由等記入欄</p>
		評価係数(c)	0.05
		評定点(a+b)×c	( <input type="checkbox"/> + <input checked="" type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> ) × 0.05 = <input type="checkbox"/> 点

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について、「優良」、「おおむね適正」又は「不備」のいずれか該当する□に「レ」マークを記入する。**ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。**
- 減点評価(b)は、指示を行った事由の数を□に記入する。ただし、最大4項目(-40点)までとする。
- 「優良」、「おおむね適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。  
 優良: 評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。  
 (ただし、優良の評価項目は、最大4項目までとする。)  
 おおむね適正: 評価対象項目の遂行について、問題はなかった。

- 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示、指導を行い、速やかに改善された。
- 不備: 評価対象項目の遂行について、遅れ、誤り等不適切な事項があったため、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行ったところ、改善された。
- 減点評価: 評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されなかったため、総括監督員が改善命令書を交付した。
- (注) 指示書、改善指示書、改善命令書: 運用で定める指示書の類をいう。

(主任・担当、基本的な技術力 3/8)

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

第2号様式の4

評定項目	細目	評価対象項目		
現場管理	安全衛生管理	基礎評価	<p>優良 <input type="checkbox"/> おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備(改善指示書又は改善命令書が必要) <input type="checkbox"/></p> <p>(a)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 工事の規模と内容に応じた安全巡視、安全教育、安全点検等の安全活動を実施した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 安全通路の確保、落下物の防止等の安全措置がなされるとともに、第三者への事故防止に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 工事箇所及びその周辺の地上、地下の既設構造物、既設配管等について、支障を来たさないよう必要な措置を講じた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 現場内が、常に整理整頓されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 過積載防止に関する内容が施工計画書に記載され、現場にて過積載防止に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 工事従事者のための休憩場所、トイレ等の確保に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 現場における緊急措置、防火体制等が整備されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 危険物等の保管に関し、関係法令を遵守した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 指定仮設を除く足場、栈橋等の仮設物は、関係法令等に基づき設置された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 火気の使用又は溶接作業を行う際、必要な防火措置を講じた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 交通管理者(海上保安部含む。)との協議事項(使用許可条件を含む。)を遵守した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 材料置き場及び発生材の仮置き場が管理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 酸欠危険場所における換気、測定等は、必要な措置がなされ行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 その他( )</p> <p>優良+おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備 <input type="checkbox"/> 評価対象総項目数 <input type="checkbox"/> 優良 (a) <input type="checkbox"/></p> <p>(( 7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/> ) / <input type="checkbox"/> ) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/> ) = <input type="checkbox"/></p>	
		減点評価	<p>(b) <input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p>最大4項目 <input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/> (b)</p>	指示の事由等記入欄
		評価係数(c)	0.10	
		評定点(a+b)×c	( <input type="checkbox"/> + <input checked="" type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> ) × 0.1 = <input type="checkbox"/> 点	

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について、「優良」、「おおむね適正」又は「不備」のいずれか該当する□に「レ」マークを記入する。**ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。**
- 減点評価(b)は、指示を行った事由の数を□に記入する。ただし、最大4項目(-40点)までとする。
- 「優良」、「おおむね適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。  
優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。  
 (ただし、優良の評価項目は、最大4項目までとする。)  
おおむね適正:評価対象項目の遂行について、問題はなかった。

- 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示、指導を行い、速やかに改善された。
- 不備:評価対象項目の遂行について、遅れ、誤り等不適切な事項があったため、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行ったところ、改善された。
- 減点評価:評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されなかったため、総括監督員が改善命令書を交付した。
- (注) 指示書、改善指示書、改善命令書:運用で定める指示書の類をいう。

(主任・担当、基本的な技術力 4/8)

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

第2号様式の5

評定項目	細目	評価対象項目		
現場管理	工程管理	基礎評価 (a)	<p>優良 <input type="checkbox"/> おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備(改善指示書又は改善命令書が必要) <input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 実施工程表は、工事全般にわたり綿密にたてられ、各工種と全体との整合性がとれていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 状況変化への対応が迅速に行われ、工程へ大きな影響を与えなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 関連工事等との工程調整を行い、現場作業の円滑な進捗に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 定められた作業時間を超えた作業はほぼなく、工期内に完成した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 実施工程表に加えて、月間又は週間工程表を作成し、工程管理に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 工程計画を着実に守り、工事を完了した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 概成工期が遵守され、関連工事の総合試運転及び調整が支障なく行われた(対象:建築・電気・機械)。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 作業時間の変更及び休日等に施工を行う際の手続きは、必要な時期に行われていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他( )</p> <p style="text-align: center;">優良+おおむね適正      不備      評価対象総項目数      優良      (a)</p> <p style="text-align: center;">(( 7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/> ) / <input type="checkbox"/> ) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/> ) = <input type="checkbox"/></p>	
		減点評価 (b)	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p style="text-align: center;">最大4項目      (b)</p> <p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/></p>	指示の事由等記入欄
		評価係数(c)	0.10	
		評定点(a+b)×c	( <input type="checkbox"/> + <input checked="" type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> ) × 0.1 = <input type="checkbox"/> 点	

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について、「優良」、「おおむね適正」又は「不備」のいずれか該当する□に「レ」マークを記入する。**ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。**
- 減点評価(b)は、指示を行った事由の数を□に記入する。ただし、最大4項目(-40点)までとする。
- 「優良」、「おおむね適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。  
 優良: 評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。  
 (ただし、優良の評価項目は、最大4項目までとする。)  
 おおむね適正: 評価対象項目の遂行について、問題はなかった。

- 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示、指導を行い、速やかに改善された。
- 不備: 評価対象項目の遂行について、遅れ、誤り等不適切な事項があったため、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行ったところ、改善された。
- 減点評価: 評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されなかったため、総括監督員が改善命令書を交付した。
- (注) 指示書、改善指示書、改善命令書: 運用で定める指示書の類をいう。

(主任・担当、基本的な技術力 5/8)

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

第2号様式の6

評定項目	細目	評価対象項目		
施工管理	施工管理	基礎評価 (a)	<p>優良 <input type="checkbox"/> おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備(改善指示書又は改善命令書が必要) <input type="checkbox"/></p> <p>1 施工計画書は、設計図書、現場状況を把握したものであった。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 施工図は、仕上げ、他工程及び別契約の関連工事との納まり等について検討されたものであった(対象:建築・電気・機械)。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 施工計画書又は施工図の内容を変更する必要がある場合、監督員への報告その他必要な措置が講じられた。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 作業区域の設定は、作業環境、周辺環境、交通計画等を考慮したものであった。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 施工に適した機器材、機械等が使用された。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 既存施設部分、工事目的物の施工済部分の養生が行われていた(対象:建築・電気・機械)。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 構造物の養生が行われていた(対象:土木)。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 設計図書の内容に関して疑義が生じた際には、監督員と協議の上、施工がなされた。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 施工図は、当該工事の施工前に提出された(対象:建築・電気・機械)。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 既存施設、設備、構造物等との取り合いが十分に検討され、施工が行われた。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 対象施設を利用しながらの工事において、発生する塵埃・振動・騒音等の低減に努めた(対象:建築・電気・機械)。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 その他( )</p> <p>優良+おおむね適正 不備 評価対象総項目数 優良 (a)                  (( 7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/> ) / <input type="checkbox"/> ) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/> ) = <input type="checkbox"/></p>	
		減点評価 (b)	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p>最大4項目 <input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/> (b)</p>	指示の事由等記入欄
		評価係数(c)	0.10	
		評定点(a+b)×c	( <input type="checkbox"/> + <input checked="" type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> ) × 0.1 = <input type="checkbox"/> 点	

1 基礎評価(a)は、評価対象項目について、「優良」、「おおむね適正」又は「不備」のいずれか該当する□に

評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示、指導を行い、速やかに改善された。

「レ」マークを記入する。**ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。**

2 減点評価(b)は、指示を行った事由の数を□に記入する。ただし、最大4項目(-40点)までとする。

不備:評価対象項目の遂行について、遅れ、誤り等不適切な事項があったため、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行ったところ、改善された。

3 「優良」、「おおむね適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。

減点評価:評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されなかったため、総括監督員が改善命令書を交付した。

優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。

(ただし、優良の評価項目は、最大4項目までとする。)

おおむね適正:評価対象項目の遂行について、問題はなかった。

(注) 指示書、改善指示書、改善命令書:運用で定める指示書の類をいう。

(主任・担当、基本的な技術力 6/8)

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

第2号様式の7

評定項目	細目	評価対象項目		
施工管理	品質管理	基礎評価 (a)	<p>優良 <input type="checkbox"/> おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備(改善指示書又は改善命令書が必要) <input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 施工の品質及び形状が設計図書に基づいた施工であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 品質管理について、実施した項目、方法等の記録が作成されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 不可視部分の施工の記録、工事記録写真、見本等が整備されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 工事記録写真の撮影方法及び編集方法は、施工の状況が判断でき、整理され閲覧できるものであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 設備の総合的な機能確認(試験調整等)が設計図書に基づき実施され、その記録が作成されていた。(対象:電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 材料等の保管に関し、その方法等は、工事に使用するまで、破損、変質等がないように保管された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 材料等の搬入の証明となる資料が過不足なく作成されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 標準仕様書、各種基準類に基づく管理基準値や許容範囲を満足した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 工事記録写真撮影計画書は、監督員へ提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 材料等の材質、仕上げの程度、色合い等について、監督員の承諾を受けた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 材料等の品質証明に伴う試験方法は、設計図書に定められたもの又は監督員の承諾を受けたものであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 各種材料等の品質及び性能を証明する資料を監督員が確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 製品の機能、性能管理が設計図書に基づき実施され、その記録を監督員が確認できた(対象:電気・機械)。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 材料検査は、適切な時期に請求され、検査に必要な準備等が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 その他( )</p>	
		減点評価 (b)	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p>最大4項目 <input type="text"/> × -10 = <input type="text"/> (b)</p>	指示の事由等記入欄
		評価係数(c)	0.10	
		評定点(a+b)×c	( <input type="text"/> + <input checked="" type="checkbox"/> + <input type="text"/> ) × 0.1 = <input type="text"/> 点	

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について、「優良」、「おおむね適正」又は「不備」のいずれか該当する□に「レ」マークを記入する。**ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。**
- 減点評価(b)は、指示を行った事由の数を□に記入する。ただし、最大4項目(-40点)までとする。
- 「優良」、「おおむね適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。  
優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。  
 (ただし、優良の評価項目は、最大4項目までとする。)  
おおむね適正:評価対象項目の遂行について、問題はなかった。

- 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示、指導を行い、速やかに改善された。
- 不備:評価対象項目の遂行について、遅れ、誤り等不適切な事項があったため、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行ったところ、改善された。
- 減点評価:評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されなかったため、総括監督員が改善命令書を交付した。
- (注) 指示書、改善指示書、改善命令書:運用で定める指示書の類をいう。

(主任・担当、基本的な技術力 7/8)

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

第2号様式の8

評定項目	細目	評価対象項目		
施工管理	出来ばえ	基礎評価	<p>優良 <input type="checkbox"/> おおむね適正 <input type="checkbox"/> 不備(改善指示書又は改善命令書が必要) <input type="checkbox"/></p> <p>(a)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認することができた。(対象:土木)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 施工後の各種寸法や数量等について、設計図書のとおり施工されていることが確認することができた。(対象:建築、電気、機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 出来形測定において、不可視部分の出来形は、工事記録等により確認することができた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 取り合いや端部の納まり(既存部分との取り合いを含む。)について必要な調整・検討がなされた仕上げであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 関連工事等と必要な調整がなされた仕上げであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 仕上がり状態について、色むら等がなく全体的な美観や使い勝手に対する配慮がなされていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 工事目的物(出来形)の形状及び寸法は、設計値(契約図書)または規定値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 工事目的物(出来形)の性能及び機能は、設計値(契約図書)を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 操作制御関係が所定の機能を有した上で、必要な安全装置、保護装置の機能が確認できた(対象:電気・機械)。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 設備の総合性能は、設計図書のとおり確保されていた(対象:電気・機械)。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 その他( )</p> <p style="text-align: center;">優良+おおむね適正      不備      評価対象総項目数      優良      (a)</p> <p style="text-align: center;">(( 7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/> ) / <input type="checkbox"/> ) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/> ) = <input type="checkbox"/></p>	
		減点評価	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p style="text-align: center;">最大4項目      (b)</p> <p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/></p>	指示の事由等記入欄
		評価係数(c)	0.10	
		評定点(a+b)×c	( <input type="checkbox"/> + <input checked="" type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> ) × 0.1 = <input type="checkbox"/> 点	

- 基礎評価(a)は、評価対象項目について、「優良」、「おおむね適正」又は「不備」のいずれか該当する□に「レ」マークを記入する。**ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。**
- 減点評価(b)は、指示を行った事由の数を□に記入する。ただし、最大4項目(-40点)までとする。
- 「優良」、「おおむね適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。  
優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。  
 (ただし、優良の評価項目は、最大4項目までとする。)  
おおむね適正:評価対象項目の遂行について、問題はなかった。

- 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示、指導を行い、速やかに改善された。
- 不備:評価対象項目の遂行について、遅れ、誤り等不適切な事項があったため、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行ったところ、改善された。
- 減点評価:評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されなかったため、総括監督員が改善命令書を交付した。
- (注) 指示書、改善指示書、改善命令書:運用で定める指示書の類をいう。

(主任・担当、基本的な技術力 8/8)

工事成績評定項目別評定表(技術力の発揮)

第3号様式

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、その具体的事由等を右欄に記入する。

技術力の発揮キーワード		チェック項目の具体的事由等	評定点
既設構造物(既存施設) 固有の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 1 既設構造物(既存施設)の補強、撤去等の特殊な工事 <input type="checkbox"/> 2 既設設備の困難な移設、切廻し、盛替え等を伴う工事		点
技術固有の 難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 3 工種及び工法の特殊性 <input type="checkbox"/> 4 新工法(機器類を含む。)及び新材料を適用した工事		点
厳しい自然条件 地盤条件への対応	<input type="checkbox"/> 5 湧水の発生、地下水への影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 6 軟弱地盤、支持地盤の状況 <input type="checkbox"/> 7 工事用道路、作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> 8 雨、雪、風、気温等の影響		点
厳しい周辺環境等 社会条件への対応	<input type="checkbox"/> 9 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 10 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線、供用中の道路、架空線、建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 11 周辺住民等に対する騒音、振動等の配慮 <input type="checkbox"/> 12 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 13 生活道路を工事用道路として利用する際の資機材搬入等の制約 <input type="checkbox"/> 14 現道上において、特に交通規制及びその処理が伴う作業 <input type="checkbox"/> 15 騒音、振動及び水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等 <input type="checkbox"/> 16 制約の多い稼働中の施設における工事		点
施工現場での 対応等	<input type="checkbox"/> 17 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 18 施工状況(条件)の変化に対応した工法等の自発的提案と対応等 <input type="checkbox"/> 19 対象施設を利用しながらの工事における、施設運営への臨機応変な対応 <input type="checkbox"/> 20 既存部分との取合いの処置等 <input type="checkbox"/> 21 狭隘部や微小な施工部位等の困難を伴う工事における円滑な施工		点
その他	<input type="checkbox"/> 22 その他( )		点
・「基本的な技術力と成果の評価」で評価されなかった受注者の優れた技術力等を評価する。 ・「創意工夫と熱意」との二重評価は行わない。 ・1項目1点を目安とするが、内容によっては2点とすることができる。 ・「技術力の発揮」、「創意工夫」、「社会的貢献」それぞれの評定点を合計し、その合計を最大5点とする。			点

(主任・担当、技術力の発揮)

工事成績評定項目別評定表(創意工夫と熱意)

第4号様式

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、その具体的事由等を右欄に記入する。

創意工夫と熱意キーワード		左記チェック項目の具体的事由等	評定点
施工体制全般	<input type="checkbox"/> 1 設計図書に定められた以外の工法による、環境の保全、工期短縮等に有効な工法の提案等 <input type="checkbox"/> 2 VE提案及び採用 <input type="checkbox"/> 3 環境配慮に関する取組の実施 <input type="checkbox"/> 4 先進的な情報技術等の活用 <input type="checkbox"/> 5 労働環境の改善や向上に資する取組の実施		点
配置技術者	<input type="checkbox"/> 6 現場作業員の技術向上に関する研修、講習会等への積極的な開催 <input type="checkbox"/> 7 事前調査の実施や、現況把握に対する熱意 <input type="checkbox"/> 8 現場や施工の管理に対する熱意 <input type="checkbox"/> 9 資料等の迅速な提出に対する工夫		点
対外調整	<input type="checkbox"/> 10 地域住民その他関係者への対応(広報、苦情処理等)		点
安全衛生管理	<input type="checkbox"/> 11 安全仮設備の工夫(安全通路、落下物、墜落・転落、挟まれ、立入禁止柵等) <input type="checkbox"/> 12 安全教育、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 13 現場事務所、作業員休憩所等の施設及び設備等の工夫 <input type="checkbox"/> 14 作業員の健康管理及び安全確保(酸欠対策、有毒ガス及び可燃ガスの処理、危険物の保管等) <input type="checkbox"/> 15 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保のための工夫 <input type="checkbox"/> 16 工事現場区域外にも配慮及び工夫した仮設備、施工方法等		点
工程管理	<input type="checkbox"/> 17 工程管理(作業区における関連工事との調整等)を適切に行うための工夫 <input type="checkbox"/> 18 限られた時間帯等、制約を受けた作業を行うための工夫 <input type="checkbox"/> 19 施設運営への影響を少なくするための工程管理の工夫 <input type="checkbox"/> 20 施工条件に合わせた工程管理の工夫		点
施工管理	<input type="checkbox"/> 21 施工計画に関する工夫 <input type="checkbox"/> 22 施工に伴う器具、工具及び装置類の工夫又は設備据付け後の試運転調整の工夫 <input type="checkbox"/> 23 工場加工製品等を活用し、副産物及び廃棄物の減少の工夫及びリサイクルに対する積極的な取組 <input type="checkbox"/> 24 配線、配管及び機器の配置、設置方法等 <input type="checkbox"/> 25 照明、視界確保等 <input type="checkbox"/> 26 仮排水、仮道路、迂回路等の施工計画の工夫 <input type="checkbox"/> 27 運搬車両、施工機械等 <input type="checkbox"/> 28 支保工、型枠工、足場工及び仮栈橋、覆甲板、山留め等の仮設工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 29 対象施設を利用しながらの工事における仮設計画・安全管理等		点
品質管理	<input type="checkbox"/> 30 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 31 材料又は施工の検査及び試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 32 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> 33 独自の管理基準を設定する等、品質向上に関する工夫		点
出来ばえ	<input type="checkbox"/> 34 品質、出来形管理等に関する計測、管理図等の工夫		点
その他	<input type="checkbox"/> 35 その他( )		点
<p>・「基本的な技術力と成果の評価」において評価されなかった受注者の施工に関する 創意工夫事例、熱意、努力等を評価する。なお、「技術力の発揮」との二重評価は行わない。</p> <p>・「技術力の発揮」との二重評価は行わない。</p> <p>・創意工夫と熱意は、「技術力の発揮」において評価するほどではないが、企業等の工夫や熱意により特筆すべき効果があれば評価する。</p> <p>・1項目を1点を目安とするが、内容によっては2点とすることができる。</p> <p>・「技術力の発揮」、「創意工夫」、「社会的貢献」それぞれの評定点を合計し、その合計を最大5点とする。</p>			点

(主任・担当、創意工夫)

工事成績評定項目別評定表(社会的貢献)

第5号様式

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、その具体的事由等を右欄に記入する。

社会的貢献キーワード	チェック項目の具体的事由等	評定点
<input type="checkbox"/> 1 河川、海岸等の環境保全を実施した。 <input type="checkbox"/> 2 現場事務所及び作業現場の環境を周辺地域との景観にあわせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 3 定期的な広報活動、現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 4 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 5 災害時等において、地域の救援活動に積極的に協力した。 <input type="checkbox"/> 6 「東京都魅力ある建設事業推進協議会」(CCI東京)の理念に基づき、建設事業のイメージアップに関わる事業を計画し、実施した。 <input type="checkbox"/> 7 環境負荷の少ない材料、施工方法の自発的な採用等、地球環境にやさしい取組を行った。 <input type="checkbox"/> 8 工事内容や規模に応じた貢献が認められた。 <input type="checkbox"/> 9 その他 ( )		点 点 点 点 点 点 点 点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事の施工に当たり、東京都または各区市町村が行う公共事業のイメージアップ、地域社会への貢献の度合い及びISO14001に基づく東京都環境マネジメントシステムの趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮した取組等、「基本的な技術力と成果の評価」において評価されなかったものについて評価する。</li> <li>・ 1項目1点とする。</li> <li>・ 対象施設を利用しながらの工事においては、「地域」を「施設利用者」、「対象施設」又は「その周辺」と読み替える。</li> <li>・ 「技術力の発揮」、「創意工夫」、「社会的貢献」それぞれの評定点を合計し、その合計を最大5点とする。</li> </ul>	点

(主任・担当、社会貢献)

工事成績評定項目別評定表(法令遵守等)

第6号様式

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

適応事例	評定点数	-1	-3	-5	-10	-20	評定点	
施工体制台帳や施工体系図と現場の施工体制が一致していなかった。			<input type="checkbox"/> 施工体制等の不一致が確認されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び施工体制等の不一致が確認されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 三度施工体制等の不一致が確認されたため、改善命令書が交付された。		点	
配置技術者の資格、雇用等に問題があった。			<input type="checkbox"/> 配置技術者の資格、雇用等に問題があったため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び配置技術者の資格、雇用等に問題があったため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 三度配置技術者の資格、雇用等に問題があったため、改善命令書が交付された。		点	
入札前に提出された監理技術者等が、正当な理由なく変更された。			<input type="checkbox"/> 監理技術者等が、正当な理由なく変更されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び監理技術者等が、正当な理由なく変更されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 三度監理技術者等が、正当な理由なく変更されたため、改善命令書が交付された。		点	
監督員に承諾なく、施工計画と異なる施工を行った。			<input type="checkbox"/> 監督員に承諾なく、施工計画と異なる施工を行ったため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び監督員の承諾なしに施工計画と異なる施工を行ったため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 三度監督員に承諾なく、施工計画と異なる施工を行ったため、改善命令書が交付された。		点	
品質管理が適正に行われなかった。			<input type="checkbox"/> 品質のばらつき又は不合格品があり、多少の手直しが発生したため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 品質のばらつき又は不合格品が多く、大幅な手直しが発生したため、改善命令書が交付された。			点	
設計図書と不適合の箇所があった。					<input type="checkbox"/> 契約書第16条第2項に規定する破壊検査を行うこととなったため、改善命令書が交付された。		点	
安全対策の不備等による事故、災害等が発生した。	<input type="checkbox"/>	受注者の責によらない事故、災害等が発生し、原因究明、再発防止等の事後処理は適切であったが、再発防止のため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	受注者の責によらない事故、災害等が発生し、原因究明、再発防止等の事後処理は適切であったが、再発防止のため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	受注者の責による事故、災害等が発生し、事後処理が不適切であったため、再発防止のため、改善命令書が交付された。		点
過積載車両の使用が確認された。	<input type="checkbox"/>	過積載車両が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	再び過積載車両が確認されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	三度過積載車両が確認されたため、改善命令書が交付された。		点
不正軽油の使用が確認された。	<input type="checkbox"/>	不正軽油の使用が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	再び不正軽油の使用が確認されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	三度不正軽油の使用が確認されたため、改善命令書が交付された。		点
ディーゼル車排出ガス規制に違反する車両が確認された。	<input type="checkbox"/>	ディーゼル車排出ガス規制違反車両が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	再びディーゼル車排出ガス規制違反車両が確認されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	三度ディーゼル車排出ガス規制違反車両が確認されたため、改善命令書が交付された。		点
総合評価方式における技術提案書等の内容が履行されなかった。				<input type="checkbox"/> 技術提案書の内容等の不履行について、改善命令書により是正を命じたところ、改善された。	<input type="checkbox"/>	技術提案書の内容等の不履行について、改善命令書により是正を命じたが、改善されなかった。		点
現場代理人等が、正当な理由なく改善命令書の受取を拒否し続けた。	<input type="checkbox"/>	改善命令書の交付を1回拒否した。	<input type="checkbox"/>	改善命令書の交付を2回拒否した。	<input type="checkbox"/>	改善命令書の交付を3回拒否した。		点
仕様書等に規定する関係法令等に関する重大な違反があった。	<input type="checkbox"/>	法令違反が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	再び法令違反が確認されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	三度法令違反が確認されたため、改善命令書が交付された。		点
重大な契約不適合が判明した。					<input type="checkbox"/>	故意又は重過失による契約不適合が、工事的物の機能や性能に重大な影響を与えるものであり、かつ、改修工事が必要なもの。	<input type="checkbox"/>	点
その他( )	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			点
1 工事の施工に当たり、「適応事例」の事実を監督員が確認した場合、 <b>総括監督員から改善命令書を交付した上で</b> 減点評価を行うこととし、減点は最大20点までとする。 2 <b>同一事由による「適応事例」の複数項目の減点は、評定上合理的に説明できる場合を除き行わない。</b> 3 「適応事例」の適用範囲は次のとおりとする。 (1) 工事請負契約の履行に関することに限定する。 (2) (1)を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、受注者の現場従事者及び(1)を履行するために下請負契約を締結し、その工事に従事する者に限定する。 4 総合評価方式の場合には、「適応事例」により減点が異なる場合がある。							【事由等記入欄】	0
								点

## 検査成績評定表（土木）

文書番号		検査員		課長					
契 約 件 名				検 査 種 類					
				完了	一部完了 ( ) ( )				
履 行 場 所			契 約 の 相 手 方 ( 所 在 地 )						
契約金額		契約確定日		履行期限					
評定項目	細 目	重要度	評 定 点				×重要度	小 計 点	合計点
			工種1	工種2	工種3	平均点			
施工管理	施工管理	$\frac{1}{6}$					a	a+b+e	
	品質管理	$\frac{1}{6}$					b		
	出来ばえ	出来形	$\frac{3}{6}$				c		e=c+d
		出来ばえ	$\frac{1}{6}$				d		
<input type="checkbox"/> 再 検 査			工事成績評定点(30点満点換算)					合計点	
			検査種類	施工管理	品質管理	出来ばえ	計		
特記事項									
						完了			
			最終成績						

- 備考 1 評定は、主要工種で実施し、工種が多い場合は、主要3工種までで行い、平均点とする。なお、工種が多く工種間バランスが同程度の場合及び第8号様式の工種に合致しない工種については、総合工種で評定する。
- 2 各細目ごとの評定点は、それぞれ100点満点とし、小数点以下第二位を四捨五入する。
- 3 各評定点に重要度を乗じ、それぞれ小数点以下第二位を四捨五入し、小計点及び合計点を算出する。
- 4 再検査を実施した場合は、再検査欄の口をチェックする。
- 5 合計点に3/10を乗じ、工事成績評定点を算出する。この値を小計点に応じて、各細目ごとの工事成績評定点を算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)
- 6 複数回検査を実施した場合は、完了検査後、下記の算出により最終成績を算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
最終成績=検査(完了、一部完了、既済、中間)合計点の合計÷検査(完了、一部完了、既済、中間)回数
- 7 一件の契約で検査が2種別以上にわたる場合の評定点は、それぞれの検査成績の平均点による。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種：総合工種

別記第8号様式

評定項目	細目	評価対象項目	
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )	
		評定点      /      × 100 =      点	
		品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 仕様書等の施工規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用機器のキャリブレーションは、行われている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
			評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )		
	評定点      /      × 100 =      点		
出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りは良好である。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面の仕上げは、仕様書の規定どおりに行われている。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面に、仕様書で規定されている欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面の仕上げは、丁寧に均一に行われている。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物との、取付け・すり合わせは良好である。 <input type="checkbox"/> 構造物の仕上がりは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )		
	評定点      /      × 100 =      点		

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

# 検査成績評定項目別評定表(土木)

別記第8号様式の2

工種: 仮設工

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
品質管理	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用機器のキャリブレーションは、行われている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 矢板等の打込みに先行し、支障となる埋設物を確認し、埋め戻しも管理されている。 <input type="checkbox"/> 矢板の打込みは導材を設置するなどして、ぶれ、よじれ等が管理されている。 <input type="checkbox"/> ウォータージェット併用打設では、打止まりを落錘等で貫入させ、落ち着きを確認している。 <input type="checkbox"/> 現場継手部の溶接記録(杭軸の組合せ・溶接条件・外観検査結果等)は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 溶接継手部の非破壊試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 仮設電気設備の設置、維持管理及び撤去は、関係法令の規定に基づき施工されている。 <input type="checkbox"/> 足場設備の設置は、関係法令及び設計図書に基づき施工されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)		<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来ばえ)		<input type="checkbox"/> 仮設物の形状外観及び通りは、良好である。 <input type="checkbox"/> 仮設物については、工事完了後仮設物を完全に撤去し、原形に復旧している。 <input type="checkbox"/> コンクリート塊等の運搬処理を行うに当たり、運搬物が飛散していない。 <input type="checkbox"/> 止水シートは、突起物やシートの接合方法の不良により漏水していない。 <input type="checkbox"/> H鋼杭・鋼矢板等の引抜き跡の空洞は、砂等で十分に充填されている。 <input type="checkbox"/> 横矢板は、掘削土壁との間に隙間なく良好に施工している。 <input type="checkbox"/> ポンプ排水は、湧水や雨水等の流入水を十分に排水している。 <input type="checkbox"/> 矢板・鋼管矢板等の継手部の接合は良好である。 <input type="checkbox"/> 端部・コーナー等の処理は適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 工事により、周囲の構造物、埋設物、家屋等に被害を与えていない。 <input type="checkbox"/> 覆工は、覆工板の据え付け、在来道路の路面とのすり付け等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 工事車両のタイヤ洗浄、散水、路面清掃等の防塵対策は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 工事で発生する濁水は、関係法令に従って濁りの除去等の処理を良く行い放流している。 <input type="checkbox"/> シート張り防護のシートは、ボルトや鉄筋等の突起物による破れ等がない。 <input type="checkbox"/> 工事使用区域は、監督員の承諾した板囲い、柵等で仮囲いをし立入禁止表示をしている。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種: 土工

別記第8号様式の3

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
品質管理	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 建設副産物(発生土・廃棄物)の処理に伴う必要書類が提出されている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物(コンクリート塊等)の処理はマニフェストで管理されている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に示された機械により施工している。 <input type="checkbox"/> 施工箇所の湧水及び滞水の処理について管理されている。 <input type="checkbox"/> 土及び岩の分類の境界を確認し、確認のための資料を整備・保管している。 <input type="checkbox"/> 掘削等の勾配は労働安全衛生規則を遵守している。 <input type="checkbox"/> 盛土・埋め戻し工は適切に管理され、締め固め基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 盛土・埋め戻し工において一層の仕上がり厚が規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 盛土工において地盤表面の掻き均し、段切り等の処理が規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 切土工において斜面の挙動を監視しながら施工管理されている。 <input type="checkbox"/> 路床盛土の片切り、片盛りの接続部等は適切に処理され管理されている。 <input type="checkbox"/> 土砂運搬工では過積載防止を厳守している。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来高は土量の変化率を考慮し算出している。 <input type="checkbox"/> 土砂運搬の記録は伝票処理されている。または、整形し出来高を算出している。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来ばえ)	出来ばえ	<input type="checkbox"/> 法肩、法尻線は通っており丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 法面はバケット等により丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 掘削床付け面は地山の乱れがなく丁寧に仕上げている。 <input type="checkbox"/> 切土面の浮き石は除去され、掘削機の爪痕は残っていない。 <input type="checkbox"/> 切土法面と周辺の自然斜面とはラウンディングによりなじみよく仕上げている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の切りすぎや切り不足がない。 <input type="checkbox"/> 盛土箇所の地盤表面の処理(伐根・除草など)が丁寧にされている。 <input type="checkbox"/> 盛土地盤は余盛され水勾配が考慮されている。 <input type="checkbox"/> 盛土法面に水のにじみ出しやクラックが発生していない。 <input type="checkbox"/> 埋戻しに適さない石、不良土、木くず等は丁寧に排除されている。 <input type="checkbox"/> 埋戻し部分に陥没、表面のクラック等が発生していない。 <input type="checkbox"/> 切土、盛土にあたって既設構造物への影響を考慮し施工している。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺等、狭少部の転圧は十分に行われている。 <input type="checkbox"/> 路床盛土は、ブルーフローリング等で確認され、不良箇所は手直しされている。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種: 地盤改良工

別記第8号様式の4

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用機器のキャリブレーションは、行われている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 改良材品質及び配合量は、事前配合試験の結果と整合している。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理・噴射攪拌工では、スラリーの品質管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 砂杭では、砂の粒度試験が行われ、細粒分含有率が許容値以下である。 <input type="checkbox"/> チェックホールリング は指定位置で行われ、試験結果(圧縮強度・N値等)は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 施工記録(杭頭・杭先端・注入量・引上速度・吐出圧等)は、整理されている。 <input type="checkbox"/> 高圧噴射攪拌工の杭径条件(土質CΦ・引上速度・吐出圧)は、承諾条件と整合している。 <input type="checkbox"/> 事前ボーリングの結果は整理され、想定地盤と整合していることが確認されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
	評定点      /      × 100 =      点	
出来ばえ (出来形)	出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭伏図及び施工記録表で、杭番号・施工日・杭長が確認できる。 <input type="checkbox"/> チェックホールリング により、固化範囲(杭頭・杭端・固化長)が確認されている。 <input type="checkbox"/> 地盤の盛上り量は、計測管理されている。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 杭天端高さ及び杭先端高さは規格値内で施工され、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 杭打設位置は規格値内で施工され、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 固化状況(固化長のバラツキ、連続性等)は良好である。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録・品質管理記録から、改良体の均一性等、出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
	評定点      /      × 100 =      点	

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

# 検査成績評定項目別評定表(土木)

別記第8号様式の5

工種: コンクリート工

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設計画書、配合報告書は事前に提出されている。 <input type="checkbox"/> 搬入打設報告書により、数量、発車時刻、打設完了時刻が確認できる。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
	評定点      /      × 100 =      点	
品質管理	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時期について管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の本数、配筋間隔、配置位置が図面どおりに管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工形状、継手部が仕様書等に定められたとおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 耐震設計上の配筋規定(帯筋・中間帯鉄筋等)について管理されている。 <input type="checkbox"/> スペースを適切に配置し、鉄筋のかぶり管理されている。 <input type="checkbox"/> スランプ試験等の現場試験結果は、全て規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮試験は、指定機関で行われ、結果は全て規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した(寒中・暑中を含む)、運搬、打設、締固めについて管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打継ぎ部の処理は、仕様書等の規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打ち重ねは、仕様書等の規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの現場養生は、方法・期間とも仕様書等の規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設区画割り(水平・垂直)は、仕様書等の規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 特殊コンクリートの施工にあたって、施工条件を遵守している。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
	評定点      /      × 100 =      点	
出来ばえ (出来形)	出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
	評定点      /      × 100 =      点	
出来ばえ (出来ばえ)	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りは良好である。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等がよい。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面にジャンカ、アバタ等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> コールドジョイントがない。 <input type="checkbox"/> 型枠の目違いがない。 <input type="checkbox"/> 面取りは適切に行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート表面に、クギ・番線等が残っていない。 <input type="checkbox"/> セパ穴の埋め忘れ、詰めモルタルの浮き上がりがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> コンクリート表面は、平滑で良く締固められている。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
	評定点      /      × 100 =      点	

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

# 検査成績評定項目別評定表(土木)

別記第8号様式の6

工種：基礎工

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工程・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 ( )
		評定点      /      × 100 =      点
品質管理	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 使用機器のキャリブレーションは行われている。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 配合承諾書・製作承諾書等は整理されている。 <input type="checkbox"/> 支持層高・支持層への根入長について確認され、記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理試験(中掘り工法は水セメント比試験、場所打杭はコンクリート)結果は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの品質(強度・単位セメント量・水セメント比・スランプ等)は、契約書の品質と整合している。 <input type="checkbox"/> 既製杭の現場溶接記録(杭軸のずれ・溶接条件・検査結果等)は、過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 溶接継手の試験(RT・UT・PT)は、有資格者により規定頻度行われ、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 中掘りの先端処理は、適切(攪拌位置・噴出圧・噴出量等)に行われ、施工記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理(埋込長・帯筋ピッチ・内部コン・杭頭筋溶接仕様等)は、示方書の規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 場所打杭の鉄筋かごの製作は、主筋・帯筋とも契約図面のとおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋かごのスペーサーは、規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設は、トレー管のコンクリートへの挿入長、打設時間とも管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの搬入打設状況報告書、搬入伝票は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 孔内水位、安定液の管理は行われている。 <input type="checkbox"/> 杭底検尺は、測定値が確認できるか、又は監督員の立会いで行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前のスライム処理が管理されている。 <input type="checkbox"/> オールケーシング工法以外のときは、オシログラフの記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 杭頭余裕コンクリートは規定値以上あり、高さは一定である。 <input type="checkbox"/> 既製杭、場所打杭、鋼管矢板井筒基礎工では、試験杭の結果が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来ばえ)	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 杭の通りは良好である。 <input type="checkbox"/> 既製杭頭部にわれ、ゆがみ等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 既製杭の杭頭処理は、丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 継手部の接合は良好である。 <input type="checkbox"/> ずれ止め等の付属部品は丁寧に取り付けられている。 <input type="checkbox"/> 杭頭筋溶接は脚長不足等がなく、丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 杭頭筋溶接のビードに欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 場所打杭の杭頭仕上げ、及び既製杭の杭頭面は良好である。 <input type="checkbox"/> 場所打杭のはつり部に亀裂等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 場所打杭の鉄筋かぶりは、設計図の数値を確保している。 <input type="checkbox"/> 場所打杭の鉄筋ピッチ・高さ等は正確である。 <input type="checkbox"/> 場所打杭の真円性は、良好である。 <input type="checkbox"/> 場所打杭のコンクリート面は、密実で良好である。 <input type="checkbox"/> 場所打ち杭の頭部筋に曲がりや欠損等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> フーチングへの埋め込み長は一定している。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種: 法留工等

別記第8号様式の7

評定項目	細目	評価対象項目	
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )	
		評定点      /      × 100 =      点	
		品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 石またはブロックに付着したごみ、泥等の汚物を取り除き施工している。 <input type="checkbox"/> ブロックは仕様書の規定どおりの積み方で施工管理されている。 <input type="checkbox"/> 丁張は前面及び裏埋め背面に設置し、勾配及び厚さ等の管理がされている。 <input type="checkbox"/> 裏込め砕石は十分突き固めを行い締固め管理がされている。 <input type="checkbox"/> コンクリート工の施工は規定どおり施工され、報告書等も過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの現場試験、強度試験の結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 裏込めコンクリートの打設は、抜き型枠を設けて打設厚の管理をしている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生は規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打継処理は泥、レイタンス等の除去について管理されている。 <input type="checkbox"/> 伸縮目地と水抜き管の施工位置は、図面又は仕様書のとおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )		
		出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りは良好である。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面は、ブロック類のずれ、クラック等の欠陥がなく、丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物との取付け・すり合わせは良好である。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部等の仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 水抜き管等の端部は、丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 目地板は丁寧に切りそろえられている。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種: その他共通事項

別記第8号様式の8

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工程・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 矢板又は柵の施工は規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 吹付けは、法面の処理、補強用鉄網の設置・跳ね返り材料の除去等について管理されている。 <input type="checkbox"/> 植生工は規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 使用機器のキャリブレーションは、行われている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)		<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来ばえ)		<input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りは良好である。 <input type="checkbox"/> 構造物の仕上げは、丁寧で均一に行われている。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物との取付け・すり合わせは良好である。 <input type="checkbox"/> 吹付工の伸縮目地、水抜き工は丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けは、雨水が浸透しないように、地山に沿って巻き込んで施工してある。 <input type="checkbox"/> 張芝及び筋芝の法肩は、耳芝が丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 張り芝は、所定の芝串で丁寧に打ち固めてある。 <input type="checkbox"/> 植生工は、枯死又は発芽不良箇所がなく、全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 植生の吹き付け施工完了後は、発芽又は枯死予防のため保護養生が丁寧に行われている。 <input type="checkbox"/> 植生ネットは、ネット境界に隙間がなく破損がない。 <input type="checkbox"/> 種子帯は、切断がなく帯間隔も一定で良好に施工されている。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

# 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種：街築工事

別記第8号様式の9

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<p>提出書類は過不足なく作成されている。</p> <p>契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行っている。</p> <p>特記仕様書の規定は守られている。</p> <p>材料搬入調書の数量は必要量入っている。</p> <p>施工管理記録が過不足なく作成されている。</p> <p>工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ撮影工程・撮影時期・撮影方法とも適切である。</p> <p>各工程の施工過程は、仕様書等に基づいていることが確認できる。</p> <p>現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。</p> <p>施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。</p> <p style="text-align: right;">( )</p>
	<p>評定点      /      × 100 =      点</p>	
品質管理	品質管理	<p>材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。</p> <p>品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。</p> <p>品質試験の結果は、規格値を満たしている。</p> <p>品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。</p> <p>使用材料の規格は、契約書と合致している。</p> <p>コンクリート打設は、日々管理を行っている。</p> <p>監督員立会の上、接地抵抗、絶縁抵抗、及び塗膜厚測定を行っている。</p> <p>路面標示工の施工に当たって、気温が規定値以下の時は路面を予熱している。</p> <p>道路照明等は、点灯試験や照度測定を行っている。</p> <p>品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。</p> <p style="text-align: right;">( )</p>
	<p>評定点      /      × 100 =      点</p>	
出来ばえ (出来形)	出来形	<p>出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書の規定を満足している。</p> <p>出来形管理の資料は過不足なく作成されている。</p> <p>出来形計測値は、規格値を満たしている。</p> <p>延長、幅、高さ、及び基準高は規格値を満たしている。</p> <p>ソケット付き管の布設は、上流側、又は高い側にソケットが向いている。</p> <p>砂基礎、及び管回りの遮断層用砂は規定値どおり締め固めてある。</p> <p>街路樹・控木が設計図どおり施工されている。</p> <p>街きよ裏側基礎の寸法、及びブロックの呑み込み寸法は正しく仕上がっている。</p> <p>柵の間隔が10m以上ある街きよは、柵間中央部のブロックの継ぎ目に合わせて施工目地が設けられている。</p> <p>建築限界は確保されている。</p> <p>工事起終点の防護柵端部支柱の歩道側に必要事項が標示されている。</p> <p>路面標示の施工幅は均一にして凸凹のないように施工されている。</p> <p>道路照明工の独立柱に接地工を施してある。</p> <p>照明柱の基礎コンクリートは1回打ちにしている。</p> <p>工事起終点にネームプレートは設置されている。</p> <p>標識等の支柱に標示シートがついている。</p> <p>現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。</p> <p>自社の管理基準を設定し、管理を行っている。</p> <p>出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。</p> <p>出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。</p> <p style="text-align: right;">( )</p>
	<p>評定点      /      × 100 =      点</p>	
出来ばえ (出来ばえ)	出来ばえ	<p>管きよ、街きよ、縁石、防護柵の通りは正確に仕上がっている。</p> <p>塩ビ管の接合は、専用滑剤等を塗布し所定の位置まで挿入しており、漏水が見られない。</p> <p>管の継ぎ目に漏水はない。</p> <p>管の継ぎ手にモルタルが十分に充てんされ、モルタルが管の内面に出していない。</p> <p>排水舗装における排水用パイプの施工にあたっては、流末柵の孔に挿入してある。</p> <p>人孔、及び柵の側塊の目地から漏水がない。</p> <p>人孔、及び柵の蓋は路面にならい、なじみよく据え付けられている。</p> <p>街きよの目地モルタルは十分充てんされ、かつ突端部は面ゴテ仕上げになっている。</p> <p>コンクリートブロックのけ上げ高さは、正しく施工されている。</p> <p>街きよ、側溝の流水面に滞水はない。</p> <p>人孔・柵・縁石の目地モルタルは十分充てんされている。</p> <p>縁石等の曲線部基礎コンクリートは、曲線にならって施工されている。</p> <p>縁石等の曲線部と直線部の境界部は、なじみよく施工されている。</p> <p>街路樹は、見栄え良く植え付けてある。</p> <p>ガードレールのビームの取り付けは自動車進行方向に対してビーム端の断面が見えないように重ね合わせてある。</p> <p>支柱やビームに取り付けるボルトはナットが正し位置で締め付けてある。</p> <p>標識板等の向き、角度、表示板と支柱の通り、傾斜等は適正である。</p> <p>路面標示工の施工に当たって、施工路面の水分、泥、砂塵等を取り除いてある。</p> <p>端部処理は良好である。</p> <p>構造物へのすりつけ等は良好である。</p> <p>全体的な仕上がり・外観、おさまり具合は良好である。</p> <p>目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。</p> <p>出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。</p> <p style="text-align: right;">( )</p>
	<p>評定点      /      × 100 =      点</p>	

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種：電線共同溝工

別記第8号様式の10

評定項目	細目	評価対象項目					
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等は、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )					
		<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 10%;">評定点</td> <td style="border: none; text-align: center;">/</td> <td style="border: none; text-align: center;">× 100</td> <td style="border: none; text-align: center;">=</td> <td style="border: 1px solid black; width: 10%;">点</td> </tr> </table>	評定点	/	× 100	=	点
	評定点	/	× 100	=	点		
	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は、契約書と合致している。 <input type="checkbox"/> 電力ケーブル用管路導通試験は、全箇所合格している。 <input type="checkbox"/> 通信ケーブル用管路導通試験は、全箇所合格している。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )					
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 10%;">評定点</td> <td style="border: none; text-align: center;">/</td> <td style="border: none; text-align: center;">× 100</td> <td style="border: none; text-align: center;">=</td> <td style="border: 1px solid black; width: 10%;">点</td> </tr> </table>	評定点	/	× 100	=	点	
評定点	/	× 100	=	点			
出来ばえ (出来形)		<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 管路の位置、延長及び高さ等は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 管枕の規格及び設置間隔(@2.5m)は適切である。 <input type="checkbox"/> 管路部の埋戻しは、規定値どおり締め固めてある。 <input type="checkbox"/> 管路基礎工において、水締めを行っている。(設計で計上している場合) <input type="checkbox"/> 管路上部に設計図どおり、埋設シートを布設している。 <input type="checkbox"/> 特殊部の位置及び高さは、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 特殊部の底版水抜き孔に再生クラッシュランが投入されている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の見え部分、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )					
		<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 10%;">評定点</td> <td style="border: none; text-align: center;">/</td> <td style="border: none; text-align: center;">× 100</td> <td style="border: none; text-align: center;">=</td> <td style="border: 1px solid black; width: 10%;">点</td> </tr> </table>	評定点	/	× 100	=	点
	評定点	/	× 100	=	点		
	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 特殊部の連結金具のボルト締めは、しっかりされている。 <input type="checkbox"/> 特殊部のブロック接続部に、食い違いはない。 <input type="checkbox"/> 管路の壁への接続部、取り出し分は良好に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> ケーブル受け金具は、しっかり固定されている。 <input type="checkbox"/> 吊りボルトの穴は、埋めてある。 <input type="checkbox"/> 特殊部等の蓋は路面にならい、なじみよく据え付けられている。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり・外観及びおさまり具合は良好である。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )					
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 10%;">評定点</td> <td style="border: none; text-align: center;">/</td> <td style="border: none; text-align: center;">× 100</td> <td style="border: none; text-align: center;">=</td> <td style="border: 1px solid black; width: 10%;">点</td> </tr> </table>	評定点	/	× 100	=	点	
評定点	/	× 100	=	点			

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

# 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種：舗装工事

別記第8号様式の11

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は、必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工継ぎ目の構造は、監督員の承諾を受けている。 <input type="checkbox"/> 舗設作業の順序について、監督員に提出している。 <input type="checkbox"/> 樹脂系すべり止め舗装工の施工条件、施工方法、滑り抵抗の測定方法等について、監督員の承諾を受けている。 <input type="checkbox"/> セメコンの鉄筋又は鉄網を入れる時の敷き均し、締固め等について、監督員の承諾を受けている。 <input type="checkbox"/> 交通解放時期又は時間が、適切である。 <input type="checkbox"/> セメコンの養生方法及び期間が、適切である。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等は、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 ( )
		評定点      /      × 100 =      点
品質管理	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は、契約書と合致している。 <input type="checkbox"/> 基準密度は監督員の承諾を受けている。 <input type="checkbox"/> 締め固め終了後のブルーローリング結果は報告されている。(路床、下層路盤) <input type="checkbox"/> コア採取により厚さ及び密度の確認が行われている。 <input type="checkbox"/> アスファルトの締め固め度、粒度、アスファルト量は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 動的安定度(改質Ⅱ型)、すべり抵抗、平坦性、現場透水量等は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 舗設状況報告書により到着温度、敷き均し温度、転圧終了温度、及び開放温度が確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合所発温度、及び舗設開始温度を運搬車1台ごとに測定している。 <input type="checkbox"/> 適正温度で舗設作業及び交通開放が行われている。 <input type="checkbox"/> 施工継ぎ目の処理(上下層のずれ及び鉛直、乳剤塗布)が適切である。 <input type="checkbox"/> セメント処理混合物層を上下2層として施工する場合は、同日内に施工している。 <input type="checkbox"/> アスファルト乳剤は、転圧終了直後、必要量を均等に散布している。 <input type="checkbox"/> 舗設作業条件(雨天及び日平均気温)は守られている。 <input type="checkbox"/> 路面構造物(街渠等)接触面に、歴青剤が塗布されている。 <input type="checkbox"/> 滑り抵抗の測定は、施工後1週間以内に行っている。 <input type="checkbox"/> スランプ、空気量、曲げ強度等を測定し、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 打設状況報告などにより、コンクリートの製造、運搬等の施工管理状況が確認できる。 <input type="checkbox"/> セメコン締め固め終了後、直ちに荒仕上げをし、引き続き平坦仕上げを行い、更に粗面仕上げが行われている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤の基準高、幅、厚さは規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> アスファルト又はセメントコンクリート層の基準高、幅及び厚さは、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 路床土を盛土する場合は一層の仕上げ厚は規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> セメント・石灰安定処理路床の基準高、幅、厚さは、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> グラン層の一層仕上げ厚は、規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> セメント処理混合物層及び粒度調整碎石層の一層仕上げ厚は、規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> アスファルト処理混合物層の一層の仕上げ厚は、規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> アスファルトコンクリート層の一層の仕上げ厚は、規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来ばえ)	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 路床土の中の有害物、及び不良箇所は取り除かれている。 <input type="checkbox"/> 路盤表面のごみ、泥、浮き石等は取り除かれ、乾燥している。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性は良好である。 <input type="checkbox"/> 端部処理は良好である。 <input type="checkbox"/> 既設舗装へのすりつけ等は良好である。 <input type="checkbox"/> 雨水処理は良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上げ・外観及びおさまり具合は良好である。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

# 検査成績評定項目別評定表(土木)

別記第8号様式の12

工種：鋼橋

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<p>提出書類は過不足なく作成されている。                      契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。                      特記仕様書の規定は守られている。                      材料搬入調書の数量は必要量入っている。                      原寸確認及び材料検査の書類は過不足なく作成されている。                      社内検査員の氏名・資格・経歴は提出されている。                      施工管理記録が過不足なく作成されている。                      工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。                      各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。                      現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。                      施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。</p> <p style="text-align: right;">( )</p>
	品質管理	<p style="text-align: center;">評定点 / × 100 = 点</p> <p>材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。                      品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。                      使用材料の規格は契約書と適合している。                      完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。                      品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。                      社内検査に基づく「品質確認書」及び「検査表」は提出されている。                      溶接施工の作業条件、組み合わせ精度等の規定は守られている。                      溶接工の資格及び勤務実績は確認されている。                      開先溶接、主桁のすみ肉溶接部にエンドタブを使用し、管理されている。                      溶接継手の試験(RT・UT・PT)が行われ、結果は全て判定基準を満たしている。                      増し打ち・打ち重ねするコンクリート面の処理は、契約図書のとおり管理されている。                      コンクリート削孔の径・削孔長は確認されている。                      アンカー筋の長さは規定どおり施工され、UT試験等で確認されている。                      アンカー削孔時に、既設鉄筋を切断していないことがコア等により確認されている。                      アークスタッドの外観検査は、実施されている。                      アークスタッドの抜き取り曲げ試験の結果は、判定基準を満足している。                      ボルトの締付管理が規定通り実施され、必要な試験が行われている。                      塗装材料の必要量計算書及び充缶数・空缶数は確認されている。                      規格試験成績書、上塗り見本、製造年月日の確認資料は過不足なく作成されている。                      熟成時間、可使用時間及び希釈率の管理が行われている。                      湿度・気温・風等の気象条件は、制限値以内で管理されている。(最大・最小を記録している。)                      素地調整の仕上り状態は、仕様書等の規定どおり管理されている。                      素地調整面への下塗りは、規定時間の管理がされている。                      塗り重ね間隔は、仕様書等の規定どおり管理され、塗装の施工記録が過不足なく作成されている。                      品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。</p> <p style="text-align: right;">( )</p>
出来ばえ (出来形)		<p style="text-align: center;">評定点 / × 100 = 点</p> <p>出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。                      出来形管理の資料は過不足なく作成されている。                      部材加工寸法の計測値は規格値を満たしている。                      出来形計測値は規格値を満たしている。                      支承・落橋防止システム等は図面通り設置され、支間・遊間等の値は規格値を満たしている。                      支承の位置・水平度等の計測値は、規格値を満たしている。                      コンクリート構造物等附随施設の出来形計測値は、規格値を満たしている。                      塗装種別ごとの区域分けは正確である。                      塗装面積は、塗装種別ごとに区分けされており、計測値は正確である。                      現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。                      自社の管理基準を設定し、管理が行われている。                      出来形測定 of 不可視部分は、工事記録写真により確認できる。                      出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。</p> <p style="text-align: right;">( )</p>
	出来ばえ (出来ばえ)	<p style="text-align: center;">評定点 / × 100 = 点</p> <p>部材表面に傷・さび等がない。                      溶接面に均一性がある。(スパッタも除去されている。)                      すみ肉溶接の隅角部は、まわし溶接が行われている。                      ビード表面にピットがない。溶接表面に「割れ」がない。凹凸は許容値以内である。                      開先溶接の余盛及び仕上げは、規格値を満たしている。                      アンダーカットの深さは、許容値以内である。                      ビードのオーバーラップはない。                      すみ肉溶接のサイズ及びのど厚は、規格値を満たしている。                      糸面取りの忘れ、面取り部のまくれはない。(ボルト孔部のまくれを含む。)                      フィラーの厚さ及び枚数は、示方書の規定を満たしている。                      塗装厚は規定どおり、施工されている。                      塗装面にピンホール・傷・タレ・しわ・ごみ巻き込み等の欠陥がない。                      塗装の塗り忘れがなく、端部のすりつけも良好である。                      継手部の現場塗装は、丁寧に仕上げられている。                      現場溶接部背面等熱影響を受けた範囲の塗装は、必要に応じて手直しされている。                      目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。                      出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。</p> <p style="text-align: right;">( )</p>
		<p style="text-align: center;">評定点 / × 100 = 点</p>

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

# 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種: PC橋

別記第8号様式の13

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
品質管理	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合は承諾され、試験練りの結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 緊張方法・養生方法・気温・レコン管理・緊張管理・グラウト管理等の記録は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 型枠、中空型枠の寸法及び位置は、図面どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋・PC鋼材の本数、配筋間隔、配置位置、被り等が、図面どおりに管理されている。 <input type="checkbox"/> ボンドレス区間の長さ及び構造が、図面どおりに管理されている。 <input type="checkbox"/> 緊張装置のキャリブレーションは、行われている。 <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張力及び伸び量は規定値以内に納まり、その関係は直線となっている。 <input type="checkbox"/> 緊張時のコンクリート強度は、同一製作条件・養生で所定の強度であることが確認されている。 <input type="checkbox"/> 載荷試験は、規定どおり行われ、荷重と変位の関係が整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来ばえ)	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 緊張材の端部は、部材端面から規定値どおりに切りそろえられている。 <input type="checkbox"/> 部材端面の防錆処理は、図面のとおり丁寧に行われている。 <input type="checkbox"/> 定着鉄筋の加工形状・配筋位置は規定どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> PC鋼材の端部は、図面のとおり丁寧に加工されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート面の形状外観及び通りは良好である。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面には、コールドジョイント・ジャンカ・アバタ等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> コンクリート表面にクラックがない。 <input type="checkbox"/> コンクリートの面取りは適切に行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート表面に、クギ・番線等が残っていない。 <input type="checkbox"/> コンクリート表面は、平滑で良く締固められている。 <input type="checkbox"/> 横締め孔の仕上げは、丁寧に行われている。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
品質管理	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は、契約書と合致している。 <input type="checkbox"/> 植栽する樹木等は、搬入日に植え付けしている。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は、過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 園路・広場等の舗装の、基準高、幅、厚さは、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 休養・修景施設等の構造物の、位置、延長、高さ、幅、厚さ等は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 幹周り、樹高、枝幅等樹木等の形状は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と小差で整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来ばえ)	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 公園施設等の施工は丁寧に行われている。 <input type="checkbox"/> ベンチ前面の足元地盤等については、水はけを良く地均して充分転圧している。 <input type="checkbox"/> ボルト等による締め付け箇所については、十分な締め付けがされている。 <input type="checkbox"/> 木部及びコンクリート部の面取り・水切りがされている。 <input type="checkbox"/> 水勾配を考慮した施設設置を行っている。 <input type="checkbox"/> 植栽等の施工は丁寧で通りも良好である。 <input type="checkbox"/> 控木の丸木は、防腐処理したものを使用している。 <input type="checkbox"/> 控木、添木等の取り付け方法は、契約どおり行われている。 <input type="checkbox"/> 街路樹の樹幹は、垂直に建て込み道路と平行になるよう見栄え良く植え付けている。 <input type="checkbox"/> 土は、土塊、瓦礫、雑草等がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり・外観、おさまり具合が良好である。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種: 河川工事

別記第8号様式の15

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 関連示方書の施工規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 目地板及び止水板の取付位置について管理されている。 <input type="checkbox"/> タイロッドの位置、鋼矢板の穿孔について管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄線かごの石詰めは規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 根固めコンクリートブロックは一連の番号が付され、管理されている。 <input type="checkbox"/> ブロックは局所的な空隙がないよう管理されている。 <input type="checkbox"/> 連結ナットは抜けない程度にネジ山をつぶし、施工管理されている。 <input type="checkbox"/> しゅんせつの作業区域は標示され、範囲が確認されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書等に基づき、汚濁防止等の環境保全に十分留意し管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
	評定点      /      × 100 =      点	
出来ばえ (出来形)		<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りは良好である。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面の仕上げは、仕様書の規定どおりに行われている。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物との、取付け・すり合わせは良好である。 <input type="checkbox"/> 目地板及び止水板は丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 型枠の目違いが無い。 <input type="checkbox"/> コンクリートの面取りは適切に行われている。 <input type="checkbox"/> しゅんせつ深度は規格値どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> しゅんせつの施工箇所と未施工箇所とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 目視出来ない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
	評定点      /      × 100 =      点	

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種：港湾工事

別記第8号様式の16

評定項目	細目	評価対象項目	
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーソン回航・据付は、仕様書等の規定どおり行われている。 <input type="checkbox"/> ケーソンの設置後、速やかに中詰材投入・蓋コン打設が行われている。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )	
		評定点      /      × 100 =      点	
		品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は契約書と適合している。 <input type="checkbox"/> 完成構造物について必要な試験が行われ、結果は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 関連示方書の施工規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの粗・細骨材は内地産を使用し、構造物ごとの規格は確認されている。 <input type="checkbox"/> ブロック鉄筋の加工寸法及び組上り精度は、工事記録写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> ブロックの撤去・仮置・設置状況は、工事記録写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーソンの設置は、仕様書等の規定どおり管理されている。 <input type="checkbox"/> ケーソン変位の経時観測記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> シートの規格・施工位置・重ね合わせ幅等は、仕様書等のとおり管理されている。 <input type="checkbox"/> 係船柱・防舷材・標識灯・車止め等の施工は、承諾された材料を用い適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
			評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満たしている。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> ケーソン設置時の出来形精度は、監督員の確認をうけている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 工事前検測の資料は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の見え部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )		
	評定点      /      × 100 =      点		
出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> ケーソン及び上部工の通りは良好である。 <input type="checkbox"/> ケーソンの設置誤差は、上部工により適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 捨石・被覆石等の仕上げは丁寧で、表面の凹凸が少ない。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面には、コールドジョイント・ジャンカ・アパタ・ひびわれ等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> コンクリート面は平滑で良く締固められている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの面取りは適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ブロックは丁寧に積み上げられ、仕上げ表面の凹凸が少ない。 <input type="checkbox"/> ブロック設置に伴う、構造物の傷はない。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物との取付け・すり合わせは良好である。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )		
	評定点      /      × 100 =      点		

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

# 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種： 空港工事

別記第8号様式の17

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工継ぎ目の構造、舗設順序、路面標示の事前試験施工は監督員の承諾を受けている。 <input type="checkbox"/> 接地抵抗減剤は、事前に試験成績表を提出している。 <input type="checkbox"/> 基準密度は監督員の承諾を受けている。 <input type="checkbox"/> セメコンの鉄筋又は鉄網を入れる時の敷き均し及び締固め等について、監督員の承諾を受けている。 <input type="checkbox"/> セメコンの養生方法及び期間は、適切である。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等は、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> × 100 = <input type="checkbox"/> 点
品質管理	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は、契約書と合致している。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 施工継ぎ目の処理(上下層のずれ、鉛直及び乳剤塗布)が適切である。 <input type="checkbox"/> 舗設作業条件(雨天、日平均気温)は守られている。 <input type="checkbox"/> 路面構造物(街渠等)接触面に歴青剤が塗布されている。 <input type="checkbox"/> 舗設状況報告書により到着温度、敷き均し温度、転圧終了温度、及び解放温度が確認できる。 <input type="checkbox"/> コア採取により厚さ・密度の確認が行われている。 <input type="checkbox"/> 締め固め度、粒度、アスファルト量、動的安定度(改質Ⅱ型)、すべり抵抗、平坦性は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 混合所発温度、及び舗設開始温度を運搬車1台ごとに測定している。 <input type="checkbox"/> 通常敷き均し時の混合物の温度は規格値以上で行われている。 <input type="checkbox"/> 滑り抵抗の測定は、施工後1週間以内に行われている。 <input type="checkbox"/> スランプ、空気量、曲げ強度などを測定し、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 打設状況報告などにより、コンクリートの製造、運搬等の施工管理状況が確認できる。 <input type="checkbox"/> セメコン締固め終了後、直ちに荒仕上げをし、引き続き平坦仕上げを行い、さらに粗面仕上げが行われている。 <input type="checkbox"/> 路床・下層路盤の最終仕上げ面は、監督員立会によるブルーローリングを行っている。 <input type="checkbox"/> タイダウリングに使用するリングは、JISG4303に適合しており、材質を損なわない方法で加工している。 <input type="checkbox"/> アースのリード線は、規格値以上でJISC3105に適合しており、適切に接続されている。 <input type="checkbox"/> アースの接地極板(又は、連結式銅覆鋼棒)は、適切な形状・材質で、JISH3100に適合している。 <input type="checkbox"/> アースの接地抵抗値は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> タイダウリング及びアースの標識は、JISK5665に適合したトラフィックペイント(黄色)である。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> × 100 = <input type="checkbox"/> 点
出来ばえ (出来形)	出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は、過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 路床並び路盤の基準高、幅及び厚さは、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> アスファルト及びセメントコンクリート層の基準高、幅及び厚さは、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 路床土を盛土する場合の一層仕上がり厚は、規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> 下層路盤・上層路盤の一層仕上がり厚は規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> セメント処理混合物層の一層仕上がり厚は規定値以下、アスファルト処理混合物は規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> アスファルトコンクリート層の一層仕上がり厚は規定値以下となっている。 <input type="checkbox"/> グルーピングの形状及び施工範囲は、設計図書どおりに施工されている。 <input type="checkbox"/> グルーピングは、適切な(灯器、灯火用ケーブル及び目地)クリアランスを保っている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> × 100 = <input type="checkbox"/> 点
出来ばえ (出来ばえ)	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 路床土の中の有害物、及び不良箇所は取り除かれている。 <input type="checkbox"/> 路盤表面のごみ、泥、浮き石等は取り除かれ、乾燥している。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性は良好である。 <input type="checkbox"/> 端部処理は良好である。 <input type="checkbox"/> 既設舗装へのすりつけ等は良好である。 <input type="checkbox"/> 雨水処理は良好である。(排水計画書の承諾) <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり・外観及びおさまり具合は良好である。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> × 100 = <input type="checkbox"/> 点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

別記第8号様式の18

工種：土地改良工事

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は、契約書と合致している。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は、過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 整地工における作業工程は守られている。 <input type="checkbox"/> 用水路側が排水路側より高く仕上げである。 <input type="checkbox"/> 刈払い、抜根、除根は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> ほ場に不耕起箇所がない。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 滞水は排除されている。 <input type="checkbox"/> 旧水路等の湛水は排除されている。 <input type="checkbox"/> 表土の飛散や基盤土の混入を防止している。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水工の溝底部に凸凹蛇行がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり・外観、おさまり具合は良好である。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

工種: 治山工事

別記第8号様式の19

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> やむを得ず水中コンクリートの施工を必要とする場合は、監督員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等は、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は、契約書と合致している。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく撮影され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
出来ばえ (出来形)	出来ばえ (出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は、過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 床掘土砂は堤体の上流側に運搬している。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打ち込み準備に当たっては排水、基礎が岩盤の場合は清掃、給水等を行っている。 <input type="checkbox"/> 水抜孔は傾斜を付けて設置されている。 <input type="checkbox"/> 捨石は所定の断面に従って丁寧に行われている。 <input type="checkbox"/> 底張りコンクリートの打ち継ぎは伸縮継目と同一箇所である。 <input type="checkbox"/> やむを得ず打ち継ぎ箇所を設けた場合、打ち継ぎ面が断面に直角になっている。 <input type="checkbox"/> 法切完了後は監督員の確認を受けている。 <input type="checkbox"/> 鋼製枠土留工のボルトとナットの頭の向きは使用箇所と同じ方向になっている。 <input type="checkbox"/> 中詰石は空隙が少なく詰められている。 <input type="checkbox"/> 暗きょ工の埋戻しは、礫や透水性のよい土から順次埋戻されている。 <input type="checkbox"/> 丸太筋工の丸太は、元口、末口が交互に積重ねられている。 <input type="checkbox"/> むしろ伏工の施工は、わらがのり面に水平に張付けられている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点
	出来ばえ (出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りは良好である。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面の仕上げは、仕様書の規定どおりに行われている。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面に、仕様書で規定されている欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面の仕上げは、丁寧に均一に行われている。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物との、取付け・すり合わせは良好である。 <input type="checkbox"/> 構造物の仕上がりは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。 <input type="checkbox"/> 護岸工は現地に即してなじみよく取り付けられている。 <input type="checkbox"/> 柵工の杭は床拵え面、山腹斜面とも垂直に打ち込まれている。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり・外観、おさまり具合は良好である。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		評定点      /      × 100 =      点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 検査成績評定項目別評定表(土木)

別記第8号様式の20

工種：漁場造成工事

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	施工管理	<input type="checkbox"/> 提出書類は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 契約内容の変更及び承諾の処理は、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書の規定は守られている。 <input type="checkbox"/> 材料搬入調書の数量は必要量入っている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録が過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真は、撮影計画書のとおり行われ、撮影工種・撮影時期・撮影方法とも適切である。 <input type="checkbox"/> 各工種の施工過程は、仕様書等に基づいていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠並びに支保工の取り外し時期及び順序について、監督員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 単体魚礁・着底基質ブロックの転地時期及び方法について、監督員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 標識灯や浮標灯の構造形式、設置場所等は、監督員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 沈設時の吊下げ速度は、毎秒1m以下で着底されている。 <input type="checkbox"/> 打設及び養生の方法・鋼材規格一覧表・製作方法、輸送方法等について、監督員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 石の種類、比重の試験成績及び産地について、監督員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 現場の組織・体制が明確で、かつ、現場代理人・主任技術者等が、契約内容を熟知している。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		0 / × 100 = 点
	品質管理	<input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)は、過不足なく整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されており、結果は過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が過不足なく作成され、整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は、契約書と合致している。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		0 / × 100 = 点
出来ばえ	(出来形)	<input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも仕様書等の規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の資料は、過不足なく作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形計測値は、規格値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 現地立会計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理を行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の不可視部分は、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関し創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		0 / × 100 = 点
	(出来ばえ)	<input type="checkbox"/> コンクリート部材は、有害なひび割れ等損傷がない。 <input type="checkbox"/> 化学系部材の製品は、有害なキズ等損傷がない。 <input type="checkbox"/> 鋼製部材は、表面きず、甚だしいさび等有害な欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり・外観及びおさまり具合が良好である。 <input type="checkbox"/> 目視できない部分は、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来ばえに関し、創意工夫及び熱意が見られる。 <input type="checkbox"/> ( )
		0 / × 100 = 点

1 各評価対象項目は、A:3点 B:2点 C:1点 D:0点の4段階評価とし、  
 チェックボックスに各点数を入れる。

2 評価点は下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)  
 (評価した項目の得点合計) / (評価した項目数 × 3) × 100

3 評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4 評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。

## 工事成績評定報告書

年 月 日

殿

工事主管課長

工事成績評定について下記のとおり報告します。

契 約 番 号			
契 約 件 名			
工 事 場 所			
受 注 者 名			
業 種 番 号		業 種 名	
主任（監理）技術者氏名			
契 約 金 額	¥		
変 更 契 約 金 額	¥		
契 約 確 定 日	年 月 日		
完 了 年 月 日	年 月 日		
完 了 検 査 日	年 月 日		
総括監督員所属・氏名			
主任監督員所属・氏名			
担当監督員所属・氏名			
検査員所属・氏名			
監督員評定点	点		
検査員評定点	点		
評 定 点 合 計	点		
法 令 遵 守 等	— 点		
総 評 定 点	点		

※ 総評定点は、小数点以下を切捨て、整数とする。

第 号  
年 月 日

殿

発注者 \_\_\_\_\_  
通知者 \_\_\_\_\_

## 工事成績評定通知書

貴社が施工した工事について、公益財団法人東京都道路整備保全公社工事成績評定要綱第12条第1項に規定する成績評定の結果を下記のとおり通知します。

## 記

契約件名			
契約確定日	年 月 日	完了年月日	年 月 日
業種番号		業種名	
成績評定	総評定点	点	(項目別評定点表は第11号様式のとおり)

75点以上は優良、60点未満は不良となります。

この成績評定に疑問がある場合は、以下の「成績評定についての問合せ先」に対して、この通知を受けた日の翌日から起算して7日以内(期間の末日が、東京都の休日に関する条例(平成元年東京都条例第10号)第1条第1項の東京都の休日に当たるときは、当該期間はその翌日に満了する。以下同じ。)に説明を求めることができます。

その説明に苦情がある場合は、以下の「苦情申立て宛先及び提出先」に対して、この通知を受けた日の翌日から起算して14日以内に、書面により苦情の申立てを行うことができます。苦情に対する回答は、書面により行います。また、その回答に更に苦情がある場合は、再度の苦情申立てを行うことができます。

「成績評定についての問合せ先」

(工事主管課長) :

「苦情申立て宛先及び提出先」

宛先：工事成績評定通知者 (再度の申立ての場合は契約担当者)

提出先：工事主管課長

第 号  
年 月 日

殿

発注者 \_\_\_\_\_  
通知者 \_\_\_\_\_

## 工事成績評定通知書(修正)

貴社が施工した工事について、公益財団法人東京都道路整備保全公社工事成績評定要綱第20条第2項で準用する第12条第1項に規定する成績評定の結果を下記のとおり修正し通知します。

記

契約件名			
契約確定日	年 月 日	完了年月日	年 月 日
業種番号		業種名	
成績評定	総評定点 点 (項目別評定点表は第11号様式のとおり)		
修正の理由			

75点以上は優良、60点未満は不良となります。

この成績評定に疑問がある場合(同要綱第16条及び第19条に規定する回答に付随して交付する場合を除く。)は、以下の「成績評定についての問合せ先」に対して、この通知を受けた日の翌日から起算して7日以内(期間の末日が、東京都の休日に関する条例(平成元年東京都条例第10号)第1条第1項に当たるときは、当該期間はその翌日に満了する。以下同じ。)に説明を求めることができます。また、その説明に苦情がある場合は、以下の「苦情申立て宛先及び提出先」に対して、この通知を受けた日の翌日から起算して14日以内に、書面により苦情の申立てを行うことができます。苦情に対する回答は、書面により行います。また、その回答に更に苦情がある場合は、再度の苦情申立てを行うことができます。

第16条の規定による回答に苦情がある場合は、以下の「苦情申立て宛先及び提出先」に対して、回答を受けた日の翌日から起算して14日以内に、書面により再苦情の申立てを行うことができます。

「成績評定についての問合せ先」  
(工事主管課長) :

「苦情申立て宛先及び提出先」

宛先：工事成績評定通知者(再度の申立ての場合は契約担当者)  
提出先：工事主管課長

## 項目別評定点表

評 定 項 目 ・ 細 目			評 定 点 / 満 点
1 基本的な技術力と成果の評価	施 工 体 制	施 工 体 制 全 般	／5点
		配 置 技 術 者	／5点
		対 外 調 整	／5点
	現 場 管 理	安 全 衛 生 管 理	／10点
		工 程 管 理	／10点
	施 工 管 理	施 工 管 理	／15点
		品 質 管 理	／15点
		出 来 ば え	／30点
	2 技 術 力 の 発 揮		
3 創 意 工 夫 と 熱 意			
4 社 会 的 貢 献			
5 法 令 遵 守 等			
総 評 定 点			／100点

1 総評定点欄は、小数点以下を切捨て、整数としています。

2 通常の評定は、「1 基本的な技術力と成果の評価」で評定しますので、「2 技術力の発揮」、「3 創意工夫と熱意」、「4 社会的貢献」については、評定しないことがあります。

## 工事成績評定に関する苦情申立書

年 月 日

殿

申立者の住所商号氏名等

契 約 件 名			
工 事 場 所			
契 約 確 定 日		完 了 年 月 日	
契 約 金 額			
工事成績評定の 評定項目・細目 のうち苦情のあ る事項	評定項目・細目	評定点	苦情内容
苦情内容の具体 的理由・根拠と なる事項及び資 料の概要			

\* 根拠となる資料を必ず添付すること。

## 工事成績評定に関する再苦情申立書

年 月 日

殿

申立者の住所商号氏名等

契 約 件 名			
工 事 場 所			
契 約 確 定 日		完 了 年 月 日	
契 約 金 額			
工事成績評定の 評定項目・細目 のうち苦情のあ る事項	評定項目・細目	評定点	苦情内容
苦情内容の具体 的理由・根拠と なる事項及び資 料の概要			

\* 根拠となる資料を必ず添付すること。